令　和　7　年　度
連絡協議会説明資料
政　策　経　営　局
男女共同参画推進課

男女ニーズの違いに配慮した防災研修について（依頼）
～誰もが安心して避難生活を送るために～

このたび、**市内すべての地域防災拠点を対象に、「男女ニーズの違いに配慮した防災研修」を開催します。また、新たに４区合同（港北・緑・青葉・都筑）で女性の防災担い手研修を開催しますので、受講者のご推薦をお願いします。**

過去の災害では、避難所において、性別や立場による被災状況の違いから、以下のような問題が発生しました。

【例】
・男女のニーズに対する配慮不足から、着替えや授乳スペースがないことや、子育て・介護中の家庭に必要な物資やケアが提供されないこと
・女性や子どもに対する性犯罪や性暴力の発生

内閣府の報告書によると、これらの問題は、避難所の運営者に女性が少ないことにより、避難所の環境改善に関する女性の意見が運営に反映されにくいことが要因の１つであるとされています。

このような課題に向き合うためには、女性をはじめ、高齢者や障害者などの要配慮者やその支援者が経験した災害時の困りごとを学び、**誰もが安心して避難生活を送るために、どうしたら良いか考えておくことが大切です。**

つきましては、**能登半島地震など過去の災害で起きた事例を学び、性別や立場による被災状況や男女ニーズの違いに対応した防災の重要性について理解を深める**ことを目的に、以下の研修を開催いたしますので、**本研修の周知のご協力及び研修へのご参加をお願いいたします**。

１　「男女ニーズの違いに配慮した防災研修」について

以下の概要を予定していますが、**具体的な日程や研修の詳細については、６月下旬に横浜市男女共同参画推進課のホームページにてご案内**いたします。

検索🔎　横浜市男女ニーズの違いに配慮した地域防災

また、**別途チラシも送付する予定**です。

（１）研修概要

ア　日程

令和８年１月～２月（２時間程度を予定しています）

イ　場所

男女共同参画センター横浜北　アートフォーラムあざみ野

（最寄駅：横浜市営地下鉄・東急田園都市線あざみ野駅徒歩５分）

ウ　対象者

地域防災拠点運営委員長、運営委員、その他関心のある方

裏面あり

エ　定員

150名（先着）※男性の委員の皆様もぜひ御参加ください。

オ　参加費

無料

（２）申し込み方法

「男女ニーズの違いに配慮した防災研修受講申込書」をご確認いただき、右の二次元コードまたはFAXでお申込みください。

申し込み期間は、令和７年７月１日（火）～12月12日（金）です。

（３）受講決定

申し込み完了をもって受講決定となりますので、当日会場までお越しください。

２　女性の防災担い手研修について【港北区・緑区・青葉区・都筑区限定】

（１）研修概要

以下の概要を予定していますが、**具体的な日程や研修の詳細については、６月下旬に横浜市男女共同参画推進課のホームページにてご案内**いたします。

検索　横浜市女性の防災担い手研修

また、**別途チラシも送付する予定**です。

ア　日程(全３回の連続講座のため、全日ご参加をお願いします)

９月～11月

イ　場所

男女共同参画センター横浜北　アートフォーラムあざみ野

（最寄駅：横浜市営地下鉄・東急田園都市線あざみ野駅徒歩５分）

ウ　対象

港北区・緑区・青葉区・都筑区の地域防災拠点の運営委員や委員候補の女性

※拠点運営委員長が２名までご推薦していただきますようお願いします。

エ　定員

50名（１拠点２名まで）（先着）

※受講可否は、9月10日頃までに郵送にてご案内します。

オ　内容（質疑応答を含め３時間程度）（予定）

・男女ニーズの違いに配慮した地域防災の重要性について

・先進的な拠点の事例紹介、意見交換

・コミュニケーション・ファシリテーションスキルの向上

・地域で取り組みたい内容の検討等

（２）申し込み方法

別紙「女性の防災担い手研修受講申込書」をご確認いただき、右記の二次元コードまたはFAXでお申込みください。

申し込み期間：令和７年７月１日（火）～８月 25 日（月）

次頁あり

3 「防災出前講座」について

（１）趣旨

講師が自治会・町内会や地域防災拠点等に出向き、災害時の男女ニーズの違いの理解を目的とする「防災出前講座」を実施します。通常は有料で実施をしていますが、４拠点に限り無料で実施をします。(先着となりますので、ご希望の拠点は早めにお申し込みください)

【防災出前講座の具体例】

・地域防災拠点訓練や会議等での男女ニーズの違いを踏まえた研修やワークショップの実施

・災害時の男女ニーズの違いを踏まえた地域防災拠点運営の助言

ア　日程

９月～１月頃　拠点の希望に応じ日程を調整

イ　対象

地域防災拠点運営委員会、自治会・町内会等

全市で４拠点（自治会・町内会含む）

（２）申し込み方法

下記担当までお問合せください。

横浜市政策経営局男女共同参画推進課　佐藤・濱

電　話　045-671-2017

Ｅメール　ss-danjo@city.yokohama.lg.jp

（３）申し込み期間

７月１日（火）～【枠が埋まり次第、募集終了となります】

【参考】

こども青少年局では、『災害時の妊産婦・乳幼児の避難対応ガイドライン』『動画「妊産婦・乳幼児に配慮した避難所運営」』を作成しており、当課とも連携をしながら事業を進めております。「地域防災拠点訓練」や日頃の防災に関する打ち合わせにぜひご活用ください。

＜横浜市ウェブサイトに掲載中です＞

https://www.city.yokohama.lg.jp/kosodate-kyoiku/oyakokenko/teate/bosibousai.html

【参考】横浜市防災戦略（令和７年３月改定）（抜粋）
施策１　防災行動の促進及び多様な助け合いの強化
○様々な市民が参加する避難所運営訓練等の推進
　避難所では、年齢、性別、健康状態、国籍など様々な個性や背景を持つ人が共同で生活することから、日頃の訓練等に様々な当事者が参加し、多様な意見やニーズが反映された避難所運営が行われるようにします。
【取組目標】女性が参画し、ニーズを反映した訓練を実施した地域防災拠点数
　　R11目標値　459/459拠点

【参考】横浜市防災計画（抜粋）
第２章　災害対策の基本
　第１節　対策の基本
　　○ 地域には、性別及び性自認、年齢、障害、健康状態、国籍等、様々な個性や背景を持つ人が居住している。また、災害時において、被災者の状況や必要とする支援は、一人ひとり異なるあらゆる主体は、災害対策において、犯罪や暴力、差別、不平等な取扱い等が生じることのないよう人権尊重を基調として取り組むとともに、多様な視点・意見・ニーズの反映がなされるよう、地域活動や避難所運営への**女性等**の参画等の取組を進める

第６章　災害に強い人づくり及び地域づくり
　第１節　自助及び共助の基本
　　３　多様な主体の参画促進及び相互協力
　　○ 市民、地域及び事業者は、災害時における個々のニーズ（性別、配慮事項等）の違いに配慮した研修・訓練の実施、若年者の参加促進による地域防災の担い手育成、女性の防災リーダーの育成、地域防災拠点運営委員会への女性の参画促進等に努める

第８章　避難
　第４節　指定避難所（地域防災拠点）
　　○ 避難所運営にあたっては、主に次の事項に留意する。その他、状況に応じて、必要な配慮を行う。
　　ア 多様な意見の反映（運営側への女性の参画等）
　　イ 避難者への暴力等を防ぐための防犯の強化（地域防災拠点における照明配置の工夫、女性も含めた班編成による巡回の実施など）
　　ウ プライバシーへの配慮（着替え、下着等の洗濯等）、物資配布時の配慮（女性用物資の女性による配布、必要な人が必要な支給物品（衣服、下着、女性用物資）を受け取れる配慮等）
　　エ 性別を問わず設備・支援を安全・安心に利用できる工夫（男女別設備・スペースに加えた多機能トイレの活用・個室の更衣スペース等の設置、設置場所、経路及び照明の工夫 等）
　　オ 妊産婦への配慮（休息・授乳スペースの確保、健康管理、栄養相談、保健指導、分娩・診察に対応できるよう医療機関等の情報提供、必要な物資等の配布、妊娠早期の者への配慮等

【担　当】　政策経営局男女共同参画推進課　佐藤・濱
電　話　045-671-2017
Ｅメール　ss-danjo@city.yokohama.lg.jp

横浜市政策経営局男女共同参画推進課行（FAX：０４５－６６３－３４３１）　送信日：　　月　　日

男女ニーズの違いに配慮した防災研修
受講申込書

地域防災拠点名：　　区　　拠点

申込者名：

電話番号：

■令和7年度「男女ニーズの違いに配慮した防災研修」に以下の通り申し込みます。

参加者氏名	ご住所	連絡がつきやすい 電話番号
フリガナ：	〒	
フリガナ：	〒	
フリガナ：	〒	
フリガナ：	〒	

■講師に質問したい内容があれば、ご記入ください。

・提供された個人情報は、今回の事業実施のみに利用し、その他の目的で利用することはありません。

・お申込み完了をもって受講決定となりますので、当日会場までお越しください。
　定員は150名（先着）です。

・対象者：地域防災拠点運営委員長、運営委員、その他関心のある方

・申し込み先：7月1日（火）～12月12日（金）
　FAXで事務局（６６３-３４３１）に送信してください。
　又は右の二次元コードでも申し込み可能です。

■問い合わせ先
政策経営局男女共同参画推進課　佐藤・濱
電話：045－671－2017
Eメール：ss-danjo@city.yokohama.lg.jp

横浜市政策経営局男女共同参画推進課行（FAX：０４５－６６３－３４３１）　送信日：　　月　　日

女性の防災担い手研修　受講申込書
【※港北区・緑区・青葉区・都筑区が対象です】

地域防災拠点名：　　区　　拠点

申込者名／役職：

電話番号：

■令和7年度「女性の防災担い手研修」への受講者として次の方を推薦します。

参加者氏名	ご住所	連絡がつきやすい 電話番号
フリガナ：	〒	
フリガナ：	〒	

・提供された個人情報は、今回の事業実施のみに利用し、その他の目的で利用することはありません。

・定員は50名（先着）です。受講の可否は、9月 10 日ごろまでに郵送にてご案内します。

・対象者：**港北区・緑区・青葉区・都筑区の地域防災拠点の運営に関わる女性**

・申し込み先：7月1日（火）～8月25日（月）
FAX（０４５-６６３-３４３１）で男女共同参画推進課宛てに送信ください。
又は右の二次元コード※でも申し込み可能です。
※申込フォームは7月１日（火）からアクセスが可能になります。
申込開始日まではアクセスできませんので御注意ください。

■問い合わせ先
政策経営局男女共同参画推進課　佐藤・濱
電話：045－671－2017
Eメール：ss-danjo@city.yokohama.lg.jp